

もくじ

- ・ おしゃべりなおかみさん

おしゃべりな
おかみさん

げんさく： せかいのむかしばなし

イラスト： キタマキ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

むかし、きたのくにの とある むらに、
ひとくみの ふうふが すんでいました。
おっとの なまえは『イワン』、
おかみさんの なまえは『デイジー』と
いいました。

あるひ イワンは、もりのなかで
あなをほっていました。

このところ、もりに キツネがふえて
はたけをあらすので、おとしあなをほり、
キツネを つかまえようとしていたのです。
ふと イワンの スコップのさきが、
なにか かたいものに あたりました。

ほりだしてみると、
それは ふるい きのはこでした。

イワンは はこについていた カギを
スコップで こわして、
はこのふたを あけました。



5

なんと はこのなかには、
ひかりかがやく きんかが、
ぎっしりと つまっていたのです。

「こいつは おどろいた！
さんびやくまい、ごひやくまい・・・
いや、もっと あるかもしれん。
よし、すぐに こいつをもってかえろう！」

そうおもい、はこに てをかけた
イワンでしたが。

「ああ、しまった！
だいじなことを わすれていた・・・」

イワンが わすれていた だいじなこと。
それは、おかみさんの デイジーのことです。

